

子どもを良くする願いは同じ

おたがいが理解し合い保護者と先生が同一步調で

子どもを育てましょう！（子どもが迷わないように）

先生役割

- ◎確かな学力を身に付ける授業・生きる力を育む保育（そのためには先生が教材研究をする時間を確保することが必要）
- ◎物事への興味関心を育てる授業・保育（地域の教育資源の活用や体験活動が重要）
- ◎いじめの防止（早期発見・早期対応、いじめをさせない・許さない学級づくり、人権尊重の精神の育成）

保護者から先生へ

お願いしたいこと

- 子どもの心や体を傷つける言動はしないよう気をつけてほしい。
- 叱るべきときには、叱ってほしい。（一部の保護者からのクレームを恐れず、堂々と指導し、善悪の判断を育ててほしい。）
- 子どもと向き合う時間を確保してほしい。（そのためには先生の事務負担等の軽減が必要）

保護者役割

- ◎人に対する基本的なマナーをしつける（地域の人や自然等にもふれさせる）
- ◎早寝・早起き・朝ご飯等の基本的生活習慣の定着（ゲーム・ネットをする時間の制限やルール作り）
- ◎いじめの防止（早期発見・早期対応、いじめをさせない・許さない地域づくり、先生と情報の共有）

先生から保護者へ

お願いしたいこと

- 子どもの前で先生の悪口を言わないでほしい。
- 自分のお子さんの話だけで憤慨しないでほしい。（先生に確認し、客観的な事実把握をした上で建設的に）
- マナーを守ってほしい。（言葉遣い、授業参観でのおしゃべり、運動会での飲酒・喫煙・駐車違反、給食費等の未払い）

子どもたちの情報の共有